

2017年11月吉日

日本輸血細胞治療学会 御中
全国大学病院輸血部会議 御中

「抗 CD38 抗体治療に関わる輸血検査上の問題点の抽出とその解決に向けた手法の開発に関する共同研究」への参加のお願い

平素より大変お世話になっております。

この度、「抗 CD38 抗体治療に関わる輸血検査上の問題点の抽出とその解決に向けた手法の開発に関する共同研究」を計画し、前回の全国大学病院輸血部会議の技師会でご紹介しました。本研究では多発性骨髄腫の新治療薬である抗 CD38 抗体 (daratumumab) が輸血検査や輸血療法に与える影響を調査し、抗体投与患者における安全な輸血治療の確保を目的とします。

臨床研究指針が改訂され、本研究でも、施設 IRB を通過させた上での、共同研究となります。その分の煩雑さはありますが、世界に発信できる研究であると推察いたします。浜松医科大学の IRB への申請書等も添付いたしますので、お手数は最小限ですむと思われます。

まずは、各施設 IRB の承認をいただけますようよろしくお願いいたします。

その上で、貴施設の該当症例を調査票にご記入の上、本研究に登録してください。集計いたしました内容は、輸血細胞治療学会総会等で、研究協力施設名、研究担当者名とともに発表させていただく予定です。また、共著者は登録症例の多い施設を中心に可及的に多くの方を載せさせていただきたいと考えます。

研究計画書、調査票、患者説明書、公開文書、浜松医科大学 IRB 承認書等を添付させていただきますので、よろしくご高配ください。

(研究事務局)

浜松医科大学輸血細胞治療部
山田千亜希、竹下明裕

(問い合わせ) --- お気軽にお問合せください

Tel : 053-435-2750

Fax : 053-435-2562

Email : fukisoku@hama-med.ac.jp